

～「お家さんと須磨の別荘群」～

須磨の近代別荘文化の始まりは、住友家須磨別邸建築・サナトリウム開院・武庫離宮造営

>>> 語り継ぎたい須磨の近代事案（人物と事柄）・・・・須磨の別荘文化を飾った人物

<<<

◎鶴崎平三郎（日本最初の本格的なサナトリウムの開院者）。長崎県諫早市出身

明治22年8月12日～大正7年8月11日：明治18年 兵庫縣立姫路病院院長就任

明治22年 須磨浦療病院創立、院長就任。明治42年 有栖川宮威仁親王主治医。

一、自然を尊べよ、治癒もまた自然なればなり。

二、快活なる気質は病気を駆逐し、不平・不満・憂鬱・懷疑・無節制は病を重くす。

三、自制・自信・勇気・忍耐は治癒をもたらす。「入院者心得」（1925年）より 鶴崎平三郎著

◎関谷清景（日本最初の地震学者・禅昌寺に墓）。岐阜県大垣市・安政元年12月11日～明治29年1月8日。

・明治9年:ロンドンに留学（機械学）。明治10年:結核により帰国。明治11年:東京大学理学部機械工学科助教に。

明治17年:『地震報告心得』を取りまとめる。明治19年:帝国大学理科大学地震学教授になる。

明治21年:磐梯山現地踏査。明治25年:震災予防調査会創設。明治29年:結核が悪化し死去。

◎島田勲（沖縄の島守り）西須磨小・兵庫高校卒業。明治34年12月25日～昭和20年6月26日

昭和20年1月末に大阪府の内政部長から沖縄へ県知事として死を覚悟の赴任。

昭和20年6月26日亡くなる。島田を支えた人物、荒井退造警察部長。

太田実海軍中將、電文・「・・・・一木一草焦土ト化セン糧食六月一杯ヲ支フルノミナリト謂フ沖縄県民スク戦ヘリ

県民ニ対シ後世特別ノ御高配ヲ賜ランコトヲ」。兵庫県と沖縄県の「友愛事業」

◎大橋翠石（須磨在住・大垣市出身）慶応元年～1945年（昭和20年）8月31日

・虎の翠石・毛描きの翠石・日本一の虎の画家。・「虎」の絵が宮内庁へ

・大正元年～昭和20年4月迄須磨離宮前に住み8月31日大垣で亡くなる享年81歳。

・虎は千里行って千里帰ると言われ戦時中に戦地に向かう人に贈られた。

・戦前神戸新聞主催で展覧会が開催された。

◎大谷光瑞（二楽荘とチベット探検隊）：明治9年12月27日～昭和23年10月5日

浄土真宗本願寺派二十二世門主・大谷記念館（大分市）・龍谷ミュージアム（京都市）

「西本願寺須磨別邸」⇒武庫離宮⇒現・須磨離宮公園・「二楽荘」昭和7年焼失

昭和22（1947）年中国より引揚船により帰国。別府亀川国立病院に入院。鉄輪にて御静養。

昭和23（1948）年昭和23（1948）年十月五日、鉄輪別荘にて御遷化。

・大谷探検隊の日本にもたらした資料の研究施設でもあった月見山別邸・その資料を中心に、龍谷ミュージアムで「仏教が来た道」が開催された。

◎鈴木商店（鈴木よねと金子直吉）

① 鈴木よね。兵庫県姫路市出身。生年 嘉永5（1852）年8月～没年 昭和13（1938）年5月 享年85歳

須磨離宮公園南西の新三菱重工の社宅の部分が住居跡。

- ② 金子直吉。高知県仁淀川町出身。生年 慶応2年6月～没年 昭和19年2月27日 享年77歳
須磨区一の谷に住居を構える。妻・徳の俳諧の場所でもあった。

◎第15代住友吉左衛門・友純（須磨別邸）（元治元年12月21日～大正15年3月2日）

明治26年須磨に土地を購入。36年に洋館を構える。昭和20年6月の空襲で美術館とも言われ別邸が灰に。
大阪図書館を建物・蔵書を寄付する。（多額の費用を負担する）須磨別荘文化の始まり

・須磨の経済人【岡崎家・川西家・川崎家・滝川家・内田家・西尾家・藤田家・九鬼家】

>>岡崎家：神戸銀行・須磨離宮公園（植物園）・華麗なる一族のモデル

>>川西家：兵庫電気軌道・日本毛織・山陽皮革・川西倉庫

>>川崎家：川崎造船・川崎重工グループ

>>滝川家：マッチ・滝川高校

>>内田家：内田財閥・船成金・

>>山下家：船成金

>>勝田家：船成金

>>西尾家：レストランルアン

>>藤田家：藤田ガーデン・現太閤園・児島の干拓・湊川付け替え・

>>九鬼家：三田の殿様

>>その他

◎モルガンお雪（京都の芸妓）

明治37年1月デニーズモルガンと結婚した京都の芸妓。明治44年一時期一の谷に

◎須磨区成立に関わった旧家

兼吉家・武井家

◎高級住宅街の証：明治屋

①元町店（元町商店街）②六甲山店（季節店）③須磨店（場所は確認が取れていません）

*現在3店舗全て閉店しています。

（1）、神戸御用邸から武庫離宮成立について（今も残る明治天皇神戸御用邸の石碑）

* 専崎彌五平私邸→（伊藤博文）→神戸御用邸→増築→離宮として根本的に改築を計画→中止（資材等は静岡岡離宮として造られるが戦災で焼失）・（御用邸→東京倉庫に売却→三菱倉庫→ハーバーランド）→西本願寺月見山別邸が候補に、決定→武庫離宮造営→空襲米軍接收→神戸市民の為の「須磨離宮公園」

（2）、神戸での御用邸・離宮

神戸御用邸：神戸市：明治19年・明治40年払い下げ・神戸ハーバーランドの一部。元三菱倉庫高浜岸壁

武庫 離宮：神戸市：大正3年・昭和20年下賜・現須磨離宮公園。

有 栖 川家：神戸市：明治21年・大正6年譲渡・現舞子ビラ神戸。

賀 陽 宮家：神戸市：明治38年・不明・現山陽須磨浦公園駅付近。

* 須磨別邸が完成した38年に邦憲王が須磨に療養に来られる・・・又新日報記事に

（3）、兵庫県内の御料地について

①神戸御料地・・・神戸市湊東区東川崎町及び海岸通

③ 須磨御料地・・・神戸市須磨区・・・鉄拐山、青谷山、高倉山三字の官林230町

③明石、舞子、船上・・・明石城跡・舞子・林崎（望海浜）

（4）、賀陽宮家の家略系図・（賀陽宮邦憲王・賀陽宮恒憲王）

・20代伏見宮邦家（くにいえ）親王→久邇宮朝彦（あさひこ）親王→賀陽宮1邦憲王（くにのり）→賀陽

宮2恒憲王（つねのり）→賀陽宮3邦寿王（くになが）・・・男子がなく宮家としての役目が途絶える。須磨浦公園に別邸を造る。姫路市山野井町の姫路文学館（元濱本家別邸）に居住。戦後は市民寮となり結婚式場に。十師団の官舎として現・淳心学園の校舎の一部。

（5）、神戸御用邸

1、大津事件

・1891年（明治24年）5月11日に日本を訪問中のロシア帝国皇太子・ニコライ（後のニコライ2世）が、現大津市で警備にあっていた警察官・津田三蔵に突然斬りつけられ負傷した暗殺未遂事件である。行政の干渉を受けながらも司法の独立を維持し、三権分立の意識を広めた重要な事件とされる。裁判で津田は死刑を免れ無期徒刑となり、事件最後の解決に明治天皇が来られる。神戸御用邸が国際舞台に。

・伊賀上野の大超寺に姉の墓と並んで津田三蔵の墓がある。

2. 専崎彌五平

弥五平は天保元年(1830)ニツ茶屋村(いまの神戸生田区)で生まれた。家は「鉄屋」と称する代々のよろず屋。それがどういうわけか文久3年(1863)大阪湾の防備を目的としてやってきた長州藩とつながりが出来、御用商人となった。

（6）、その他

1、武庫離宮の話題（愛新覚羅溥儀・射撃場・大谷光瑞）

・昭和10年4月6日（康徳2年）訪日横浜港から列車で東京駅で天皇陛下のお出迎えがある。満鉄映画部制作の「王道燦たり」のニュースフィルムに記録されている。昭和10年4月22日溥儀に皇太后はわざわざ使者を遣わした。特製の煙草と東京での出会いの感想を詠んだ和歌二首を書いた色紙が贈られた。「若松の一もと添えし心地した 末頼母しき春の庭かな」「我をしもみ母の如くおぼしつる そのみこゝろに親しまれつゝ」翌23日

軍艦比叟に乗艦帰国の途に（途中宮島に半日上陸）

- ・空襲で灰と化した武庫離宮が米軍の射撃場に！！
- ・武庫離宮造営100年
- ・須磨離宮公園造営50周年

（7）、須磨警察署の皇室警備

明治12年3月から須磨分署→26年12月須磨警察署誕生→明治29年4月戸場警察署所属の分署に格下げ→大正7年12月須磨警察署に昇格（武庫離宮の設置が大きな理由・大正8年11月の陸軍大演習、この10月26日西須磨字上町五番地に新庁舎完成）

* 鈴木商店に爆薬物の疑い？捜査あり。・・・樟脳。

（8）、陸軍演習時の宮家への対応（主な宿泊先）

大正8年11月10日15時20分大正天皇須磨仮駅にご到着・・・大本営 武庫離宮に

宿舎：皇太子殿下（住友別邸）。伏見宮貞愛親王殿下（藤田彦三郎邸）。閑院宮載仁（ことひと）親王殿下（岡崎藤吉邸）。元帥陸軍大将奥保鞏・長谷川好道・川村景名（川西清兵衛邸・九鬼隆輝邸・須田綱邸）。陸軍大臣田中義一（山下龜三郎邸）。内務大臣床次竹次郎（内田信也邸）。衆議院議長大岡育造（鈴木よね邸）。海軍大臣加藤友三郎（丹波謙藏邸）。内閣総理大臣原敬（内田信也邸）。

○、参考にさせて頂いた資料・施設

兵庫県（行幸啓誌・大正八年陸軍大演習）・神戸市（満州国皇帝陛下奉迎記念誌・市史）・明石市（市史・公園百年史）・帝室林野局五十年史・

神戸外国人居留地研究会「居留地の窓から」楠本利夫・「歴史と神戸」村上忠男・満州国皇帝の秘録・須磨離宮公園HPと百年記念講

演資料・宮内庁御陵部図書館（明石城工事・神戸御用邸・武庫離宮）・山科電気工事株・皇室建築（鈴木博之監修）・二楽荘と大谷光瑞・宮家の本・

神戸開港百年史・三菱倉庫百年史・神戸新聞記事・又新日報記事・西本願寺パンフレット・大津市立歴史資料館発行資料・京都御苑資料・

姫路市史・京都ホテルグループHP・環境省HP・赤穂市教育委員会・環境省HP・ウィキペディア・京都平安女学院・八幡市円福寺・大垣市史

・明治屋百年史・須磨浦療病院史・モルガンお雪4万円・兵庫県警察史・過去の小林の須磨学資料より・

◎「**関西四大富豪と其事業史**」（出版者：大阪万朝報社；出版年月日：大正8）に鈴木商店・住友家・久原家の事業が記されている。